

令和 5年度

令和 5年12月20日発行

しらすぎ進路通信 第4号

東京都立白鷺特別支援学校長

川上 尊志

街にはイルミネーションが輝き、年の瀬が近づいて何かと忙しい時期ではないでしょうか。体調管理に気を付けていきましょう。どの学年も初めての舞台発表となったしらすぎフェスタが終わり、3年生は卒業まで3か月を切りました。年明けには移行支援計画を配布します。2年生は校外での実習が始まっています。1年生は次年度の実習について考えていく時期に入りました。1・2年生には進路希望調査を配布する予定です。よろしくお願いいたします。

さて、今号では先月実施された進路勉強会と先日の江戸川区就労支援フェアについて、報告します。



PTA 進路勉強会 11月21日(火)

グループホームコーディネーターの社会福祉法人手をつなぐ育成会 福井鉄也さんを講師にお迎えし、『グループホーム勉強会』が行われました。建物について、入居するためには、お金の話、グループホームの今と今後、通勤寮についてなど、幅広く説明していただきました。また、「まだまだ先の話。」「よくわからないけどいつかは・・・。」という声を聞くことが多いグループホームですが、実際の映像を見ることができ、卒業後の生活や親なき後の支援体制を考える機会となりました。

PTA 担当役員の皆様、ありがとうございました。

江戸川区就労支援フェア 12月6日(水)

毎年恒例の、江戸川区就労支援フェアがタワーホール船堀にて開催されました。当日は、講演会や福祉説明会、就労者のパネル展示、区内の施設紹介や相談コーナーも設けられました。

福祉説明会では、福祉部 障害福祉課 愛の手帳相談係 係長 押尾佳子さんより、江戸川区の福祉政策や手帳の制度、福祉制度等の説明がありました。手帳の判定について、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスについて、手当等について、年金・扶養共済、医療費助成、日常生活の支援、割引・減免についてなど、具体的な内容でした。

※ 12月25日(月)より、区内の施設紹介動画が配信されます。進路選択の一助としてぜひ、御覧ください。(PCから検索の場合 「江戸川就労支援センター YouTube」)



グループホームとは 厚生労働省資料より

グループホームは、障害のある方が地域の中で家庭的な雰囲気の下、共同生活を行う住まいの場である。

〔具体的な利用者像〕

単身での生活は不安があるため、一定の支援を受けながら地域の中で暮らしたい方、一定の介護が必要であるが、施設ではなく地域の中で暮らしたい方、施設を退所して地域生活へ移行したいが、いきなりの単身生活には不安がある方など。

〔支援内容〕

グループホームは家事等の日常生活上の支援を提供。(ケアホームは、介護を必要とする者に対し、食事や入浴、排せつ等の介護を併せて提供。)

※ 次回の進路相談日は 1月16日(火)、2月は20日(火)です。